



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 ポパール興業株式会社
 コード番号 4247 URL <http://www.poval.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 孝敏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 黒田 英文
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名
 TEL 052-419-1827

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	2,164	25.5	154	92.2	169	173.4	168	370.6
29年3月期第3四半期	1,724	4.3	80	32.8	62	42.9	35	51.6

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 210百万円 (%) 29年3月期第3四半期 35百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	128.20	
29年3月期第3四半期	27.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	5,586	4,444	79.3	3,361.53
29年3月期	5,242	4,274	81.3	3,233.80

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,428百万円 29年3月期 4,260百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		30.00	30.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,847	19.0	189	57.1	206	94.4	197	165.9	150.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期3Q	1,317,400 株	29年3月期	1,317,400 株
30年3月期3Q	54 株	29年3月期	株
30年3月期3Q	1,317,385 株	29年3月期3Q	1,317,400 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、米国新政権の政策や欧州の政治リスク、東アジアの地政学的リスクなどによる国内景気への影響が懸念されるなか、大規模な金融緩和をはじめ政府の各種経済対策、製造業における生産設備の高度化・自動化を背景とした旺盛な需要もあり景気は緩やかな回復基調で推移しました。

このような経済状況のもとで、当社グループは「接着・樹脂加工を基盤とし、拠点相互のネットワークを最大限活かした成長事業、新規事業とグローバル展開」を基本方針として、「ソリューションビジネスの展開」「グローバル展開の推進」「成長事業・新規事業推進」を目標に取り組んでまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、鉄鋼・食品業界向けのベルトの販売が堅調に推移したほかウレタンタイミングベルト、ディスプレイガラス向け部材の販売が堅調に推移しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,164百万円（前年同期比25.5%増）、営業利益は154百万円（前年同期比92.2%増）、経常利益は169百万円（前年同期比173.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は168百万円（前年同期比370.6%増）となりました。

当社グループは、「総合接着・樹脂加工事業」の単一セグメントでしたが、株式会社日新製作所の連結子会社化に伴い、報告セグメントを「総合接着・樹脂加工事業」と「特殊設計機械事業」に変更しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

総合接着・樹脂加工

総合接着・樹脂加工につきましては、鉄鋼・食品業界向けのベルトの販売が堅調に推移したほかウレタンタイミングベルト、ディスプレイガラス向け部材の販売が堅調に推移しました。以上の結果、売上高は1,889百万円となりました。

特殊設計機械

特殊設計機械につきましては、食品向け機械の販売が堅調に推移しました。以上の結果、売上高は274百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて343百万円増加し、5,586百万円となりました。このうち、流動資産につきましては、前連結会計年度末に比べて108百万円増加し、2,446百万円となりました。これは主に、現金及び預金が240百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が229百万円、仕掛品が65百万円、原材料及び貯蔵品が34百万円増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、前連結会計年度末に比べて235百万円増加し、3,140百万円となりました。これは主に、建設仮勘定が123百万円、土地が65百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて173百万円増加し、1,142百万円となりました。このうち、流動負債につきましては、前連結会計年度末に比べて205百万円増加し、817百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が166百万円増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前連結会計年度末に比べて31百万円減少し、324百万円となりました。これは主に役員退職慰労引当金が14百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて170百万円増加し、4,444百万円となりました。これは主に、利益剰余金が129百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績につきましては、平成29年11月7日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	914,251	674,078
受取手形及び売掛金	721,277	950,827
商品及び製品	32,624	45,948
仕掛品	399,711	465,315
原材料及び貯蔵品	178,891	213,805
その他	91,603	98,281
貸倒引当金	△411	△1,909
流動資産合計	2,337,948	2,446,347
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,405,522	1,532,277
減価償却累計額	△914,479	△983,033
建物及び構築物(純額)	491,043	549,243
機械装置及び運搬具	1,267,933	1,312,570
減価償却累計額	△1,023,272	△1,067,021
機械装置及び運搬具(純額)	244,661	245,549
土地	1,333,482	1,399,399
建設仮勘定	3,052	126,286
その他	190,225	203,775
減価償却累計額	△168,487	△178,350
その他(純額)	21,738	25,425
有形固定資産合計	2,093,978	2,345,904
無形固定資産		
のれん	24,517	69,129
その他	4,577	5,968
無形固定資産合計	29,095	75,097
投資その他の資産		
投資有価証券	656,037	639,372
その他	126,935	81,214
貸倒引当金	△1,130	△1,110
投資その他の資産合計	781,842	719,476
固定資産合計	2,904,915	3,140,478
資産合計	5,242,863	5,586,826

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	252,425	419,188
短期借入金	118,036	40,000
未払法人税等	37,799	28,852
賞与引当金	61,416	40,608
その他	142,946	289,301
流動負債合計	612,624	817,951
固定負債		
役員退職慰労引当金	209,221	195,097
退職給付に係る負債	107,008	117,458
その他	39,902	11,665
固定負債合計	356,132	324,221
負債合計	968,757	1,142,173
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	3,626,363	3,755,732
自己株式	—	△68
株主資本合計	4,081,304	4,210,605
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,988	143,688
為替換算調整勘定	42,919	74,003
その他の包括利益累計額合計	178,907	217,692
非支配株主持分	13,894	16,354
純資産合計	4,274,106	4,444,652
負債純資産合計	5,242,863	5,586,826

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,724,282	2,164,300
売上原価	1,011,430	1,320,641
売上総利益	712,851	843,659
販売費及び一般管理費	632,632	689,447
営業利益	80,218	154,211
営業外収益		
受取利息	809	561
受取配当金	9,884	10,955
補助金収入	—	4,117
その他	3,023	4,114
営業外収益合計	13,717	19,748
営業外費用		
支払利息	362	1,156
支払手数料	240	—
為替差損	31,161	2,995
その他	94	64
営業外費用合計	31,858	4,216
経常利益	62,077	169,743
特別利益		
投資有価証券売却益	17,510	—
固定資産売却益	—	1,974
匿名組合投資利益	—	30,928
保険解約返戻金	—	27,432
特別利益合計	17,510	60,335
特別損失		
固定資産除却損	1,013	1,077
投資有価証券売却損	545	—
特別損失合計	1,558	1,077
税金等調整前四半期純利益	78,029	229,001
法人税等	41,128	57,882
四半期純利益	36,901	171,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,012	2,227
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,889	168,891

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	36,901	171,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	121	7,700
為替換算調整勘定	△72,964	31,316
その他の包括利益合計	△72,842	39,017
四半期包括利益	△35,941	210,136
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33,992	207,675
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,949	2,460

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

当社グループには、総合接着・樹脂加工事業以外の重要なセグメントがないため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	総合接着・ 樹脂加工	特殊設計 機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,889,555	274,745	2,164,300	—	2,164,300
セグメント間の内部 売上高又は振替高	149	11,763	11,913	△11,913	—
計	1,889,704	286,509	2,176,214	△11,913	2,164,300
セグメント利益又は 損失(△)	230,562	△4,130	226,431	△72,220	154,211

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	226,431
セグメント間取引消去	△114
全社費用(注)	△72,106
四半期連結損益計算書の営業利益	154,211

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの資産に関する情報

特殊設計機械事業において、第2四半期連結会計期間にユニカー工業株式会社の株式を取得したことにより、セグメント資産が289,365千円増加しております。

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

第2四半期連結会計期間より、ユニカー工業株式会社の株式を取得し、連結の範囲に含めております。

なお、当該事象によるのれんの増加額は、特殊設計機械事業において51,035千円であります。

5. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの報告セグメントは、従来より総合接着・樹脂加工事業の単一セグメントでしたが、前第3四半期連結会計期間より、株式会社日新製作所が連結子会社になったことに伴い、報告セグメントに特殊設計機械事業を追加しております。

なお、前第3四半期連結累計期間においては、貸借対照表のみを連結しております。